

病 院 局

# 病院総務課

課長 牧垣 孝一

**事務事業評価票**

事務事業名	松本市立病院事業
-------	----------

< 予算上の位置付け >

会計名	
予算中事業名	松本市立病院事業

< 事業の狙い >

事業計画年度	~
--------	---

西部地域を中心とした松本平全域の基幹病院の一つとして、地域医療、周産期医療等を担い、地域住民の医療需要に応えるとともに、将来にわたってその役割を果たすことができるよう、経営改革に取り組むもの

< 事業の実施内容及び活動指標(実績値) >

救急医療、周産期医療、へき地医療支援の政策医療や、疾病予防から在宅医療など、地域に必要な医療を提供するとともに、経常収支比率の黒字化に向けた数値目標を設定し、改善に取り組んだ。

【松本市立病院概要】  
 病床数 199床 職員数(常勤職員) 285人  
 診療科 内科、外科、整形外科、小児科、産科、婦人科 他、標榜科27科

【経営改善に向けた実績/目標】  
 医業収支比率: 92.9% / 92.5% 一般病床利用率: 86.9% / 80.4%  
 1日平均入院患者数: 173人 / 165人 救急患者受入件数: 1,147件 / 1,090件  
 手術件数: 763 / 830件

【具体的な取組み】  
 ア 医師等の確保対策  
 ・信州大学医局との連携強化  
 ・医師派遣委託事業創設  
 イ 収入増加・確保対策  
 ・高齢化を見据えた整形外科、泌尿器科医師の増員  
 ・手術適応患者受入れ促進  
 ウ 経費削減・抑制対策  
 ・収益性や移転建替等を見据えた人員配置  
 ・ジェネリック医薬品切り替え促進  
 エ 民間的経営手法の導入  
 ・経営感覚に優れたプロパー職員の登用  
 ・経営戦略室の設置

< 現状に対する認識 >

平成30年10月以降の経営改革の取組みにより、入院患者、外来患者、救急搬送が増加したが、分娩数は依然として減少傾向にある。収益はここ数年で最も多くなったものの、人件費も伸びていることから経費について見直しを行う必要がある。

部局名	病院局	課名	市立病院事務局	課CD	30140000
-----	-----	----	---------	-----	----------

< 第10次基本計画の位置付け >

まちづくりの基本目標	1	だれもが健康でいきいきと暮らすまち	市長公約	1	心と体の健康づくりと、安心な医療福祉など、健康を支える社会を創出します
政策の方向(まちの姿)	2	いつでも医療が受けられるまち	主な取組み	市立病院、会田病院の移転・改築	
基本施策(個別目標)	121	地域医療の充実	5つの重点目標	5	将来世代のためのハード整備
			松本版総合戦略		成熟型社会の都市基盤づくり

< 指標の達成状況 >

	総合評価	A				
区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	
成果指標(指標名)	経常収支比率					
指標の設定理由	経営改革の進捗を示す指標のため					
目標値	96.2	96.6	99	101	100.8	
実績値	94	95	98	101.7		
達成度	98.1%	98.3%	99.3%	100.7%	-	
成果指標(指標名)						
指標の設定理由						
目標値						
実績値						
達成度						

< コスト一覧 >

区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度					
事業費(千円)	2,280,966	2,478,332	2,494,383	3,004,399	0					
国・県										
利用者負担金	496,595	533,170	521,625	635,273						
診療報酬	1,438,602	1,544,559	1,511,113	1,840,342						
その他										
一般財源	345,769	400,603	461,645	528,784						
人件費(千円)	2,228,700	人工	2,180,840	人工	2,199,640	人工	#####	人工		人工
正規	2,191,650	285	2,140,380	282	2,170,740	286	2181200	287		
嘱託	37,050	13	40,460	14	28,900	10	29800	10		
合計コスト +	4,509,666		4,659,172		4,694,023		5,215,399		0	
前年度比	-		103.3%		100.7%		111.1%		-	

**事務事業評価票**

部局名	病院局	課名	市立病院事務部	課CD	30140000
-----	-----	----	---------	-----	----------

事務事業名	松本市立病院訪問看護事業
-------	--------------

< 第10次基本計画の位置付け >

< 市長公約・重点目標・総合戦略の位置付け >

まちづくりの基本目標	1	だれもが健康でいきいきと暮らすまち	市長公約	公約	1	心と体の健康づくりと、安心な医療福祉など、健康を支える社会を創出します
政策の方向(まちの姿)	2	いつでも医療が受けられるまち		主な取組み	地域ケア体制の整備で医療・介護不安の解消	
基本施策(個別目標)	121	地域医療の充実	5つの重点目標	1	健康ときずなづくり	
			松本版総合戦略			

< 予算上の位置付け >

会計名	
予算中事業名	訪問看護事業

< 事業の狙い >	事業計画年度	~
通院、治療の必要はないが、看護補助なしでは日常生活を送れない人が、自宅等で健康的に過ごすため、訪問看護事業を行うもの		

< 事業の実施内容及び活動指標(実績値) >

<b>【事業概要】</b>
在宅療養患者の住居を定期的に訪問し、状態の把握や服用薬の整理、入浴介助等を行う。
<b>【利用者の安全確保向上】</b>
昼夜問わず緊急時にも相談や指示など要望に応えられる体制を執り、利用者の安全を確保する。
<b>【地域連携による利用者の利便性向上】</b>
患者の状態により、当院や他医療機関への受診や入院となる場合、それぞれの地域連携室等と手続をとり、患者・家族の利便性を高める。
<b>【利用者の増加に向けた取組み】</b>
訪問の対象地域を、本市の西部地域(島立、新村、和田、神林、今井、梓川、安曇、奈川、波田)と山形村、朝日村、安曇野市とし患者の確保に努める。
<b>【活動指標】</b>
令和元年度訪問延数 4,894件

< 現状に対する認識 >

現在の医療制度では、入院中の患者について状態が安定してきた場合、入院期間を短縮し在宅で療養する「在宅医療」にシフトしてきており、訪問看護の需要はますます高くなることが見込まれる。地域包括ケアシステムを構築していくためにも充実すべき事業である。
---

< 指標の達成状況 >	総合評価	A				
区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	
成果指標(指標名)	訪問件数(延べ件数)					
指標の設定理由	事業の成果を端的に示す指標のため					
目標値	4,400	4,650	4,400	4,700	5,000	
実績値	4,645	5,170	4,276	4,894		
達成度	105.6%	111.2%	97.2%	104.1%	-	
成果指標(指標名)						
指標の設定理由						
目標値						
実績値						
達成度						

< コスト一覧 >

区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
事業費(千円)	10,622	15,124	15,436	15,814	0
国・県					
利用者負担金	4,776	5,149	4,391	5,144	
その他	5,846	9,975	11,045	10,670	
一般財源					
人件費(千円)	30,760	30,360	30,360	30,400	
正規	30,760	30,360	30,360	30,400	
嘱託	0	0	0	0	
合計コスト +	41,382	45,484	45,796	46,214	0
前年度比	-	109.9%	100.7%	100.9%	-

# 四賀の里クリニック

事務長 本木 昇

**事務事業評価票**

事務事業名	四賀の里クリニック事業
-------	-------------

< 予算上の位置付け >

会計名	松本市病院事業
予算中事業名	診療所事業

< 事業の狙い >

事業計画年度

～

松本市四賀地区の唯一の医療機関として、地域医療の観点から、一次救急医療、地域に必要な医療を提供するもの

< 事業の実施内容及び活動指標(実績値) >

[四賀の里クリニック概要]

- 職員数 14人
- 診療科 内科、外科  
・内科のうち、専門外来として呼吸器、糖尿病、循環器  
・外来診療の他、特定検診・予防接種を行っている。
- 診療時間 平日8時30分～17時15分
- 在宅医療 往診や訪問診療はもとより、訪問看護及びオンコール当番により看護師、医師による看取り等を含む時間外対応を行っている。
- その他 四賀地区の地域性から独居老人が多いため介護事業者と連携したサポート体制に取組んでいる。
- 交通手段のない患者の輸送を行っている。
- 患者数  
8,845人(H30) 10,081人(R1) (+14%)

< 現状に対する認識 >

平成30年4月から病院から無床診療所へ移行し、令和元年度からは常勤院長及び非常勤医師の2人体制で地域医療の充実を図っている。外来患者及び外来収益は増加しているが、材料費等の費用も増加している。引き続き医療提供体制の充実により外来収益の増加に取組むとともに費用の削減に取り組む必要がある。

部局名	病院局	課名	四賀の里クリニック	課CD	#N/A
-----	-----	----	-----------	-----	------

< 第10次基本計画の位置付け >

まちづくりの基本目標	1	だれもが健康でいきいきと暮らすまち
政策の方向(まちの姿)	2	いつでも医療が受けられるまち
基本施策(個別目標)	121	地域医療の充実

< 市長公約・重点目標・総合戦略の位置付け >

市長公約	公約	1 心と体の健康づくりと、安心な医療福祉など、健康を支える社会を創出します
主な取組み		地域ケア体制の整備で医療・介護不安の解消
5つの重点目標		
松本版総合戦略		

< 指標の達成状況 >

総合評価

B

区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
成果指標(指標名)	経常収支比率				
指標の設定理由					
目標値	100	100	100	100	100
実績値	98.4	108.7	101.2	97.1	
達成度	98.4%	108.7%	101.2%	97.1%	-
成果指標(指標名)					
指標の設定理由					
目標値					
実績値					
達成度					

< コスト一覧 >

区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
事業費(千円)	274,918	239,066	168,602	176,290	0
国・県					
利用者負担金	36,850	31,474	17,515	19,087	
その他	157,588	112,597	117,102	142,613	
一般財源	80,480	94,995	33,985	14,590	
人件費(千円)	142,720	126,840	61,250	64,820	
正規	99,970	13	83,490	11	38,450
嘱託	42,750	15	43,350	15	22,800
合計コスト +	417,638	365,906	229,852	241,110	0
前年度比	-	87.6%	62.8%	104.9%	-